



カリフォルニアの風

サンフランシスコ日本語補習校 平成30年6月号

歓喜に沸いた運動会

今年も運動会のシーズンがやってきました。幼小サンノゼ校は、6月2日（土）にマイヤーホルツ小学校グラウンドで、幼小サンフランシスコ校は、6月9日（土）にサンセット・プレイグラウンドで開催されました。幼小サンノゼ校は、猛暑の中で行われましたが、子供たちは、グラウンドいっぱいに各競技、演技に全力を尽くし



素晴らしい大会になりました。中でも盛り上がったのは、2年ぶりに登場した「大玉ころがし」でした。幼稚部から小学部までの全校幼児児童の参加の下で行われた競技は大きな玉をいかに早くゴールまで転がすかで勝負が決まります。自分の前に転がり込んで来た玉を手で前へ送り出すだけです。自分の背丈より大きな玉を転がすことがとても楽しいようで、低学年の児童ははしゃぎながらも真剣な表情で大玉を転がしていました。

又、幼小サンフランシスコ校の運動会では、午前の早い時間帯にはまだグラウンドの草に降りた露が十分に取れず運動会への支障が心配されましたが、競技が始まる頃

にはすっかり露も取れ最高のコンディションで行うことができました。しかしながら、当日は風が強くテントが風に煽られて飛ばされる危険があるため、テントの支柱にペグをしっかりと打ち込むなど、安全に万全を尽くしていました。子供たちは、徒競走、紅白リレー、綱引き、応援等に懸命に取り組み少し疲れが見られましたが、その表情は最後までやり切った満足感で一杯でした。

球技大会（SF）、スポーツ大会（SJ）で青春の汗を流す

中高部では、例年集中学習1週目の土曜日に「球技大会」（サンフランシスコ校）、「スポーツ大会」（サンノゼ校）が行われます。今年度も各校では学級対抗のバスケ



ットボール、バレーボール、ドッジボール等が行われ大いに盛り上がりを見せました。中高部唯一の体育的行事にどの学級も優勝を目ざし、一致団結し試合に臨んでいました。当日、サンノゼ校（ハイドミドルスクール）では、気温が98℃（華氏）まで上昇し炎天下での優勝争いとなりました。しかし、猛暑をものともしない各チームの選手は、クラス仲間の応援の声を背に全力でプレイをしていました。終了後の閉会式では、優勝チーム等への表彰をはじめTシャツコンテストの表彰がありました。選手の皆さんお疲れさまでした。また、メディカルボランティア、卒業生ボランティア、保護者会ボランティアの皆さんありがとうございました。

生ボランティア、保護者会ボランティアの皆さんありがとうございました。